

(様式2)新規評価シート

林務部 森林づくり推進課

事業名		水源地域等保安林整備		路河川名等	—		
事業毎の通番		3	市町村名	大町市	箇所名(ふりがな)	常盤(ときわ)	
事業概要	事業目的	当該地域においては、昭和40年代を中心に谷止工・流路工などの治山施設が整備されてきたが、近年の豪雨などにより老朽化・洗掘などが生じている。放置するとさらに進展し、倒壊などにより土砂流出が発生、人家や道路などが被災する危険性が高いため、改修などの対策を実施したい。					
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	4-1地域防災力の向上		事業実施の根拠法令等	森林法		
	関連する事業、計画等						
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	人家20戸、工場1棟、公民館1棟、県道(有明大町線)200m、市道1200m、林道2200m、上水道施設(大崎)箇所、耕地5haほか					
	着手年度	平成27年度	事業期間	5年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)	
	完成年度(見込み)	平成31年度	費用対効果	17.25	国庫	150,000	其他 135,000 県債 4,050 一般財源 450
全体事業内容(主な工種)	谷止工改修5箇所、流路工新設450m、流路工改修1500m、森林整備8ha			300,000	150,000	135,000 15,000	
年度事業内容(主な工種)	全体計画調査・測量設計			9,000	4,500	4,050 450	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	泉地区、清水地区の各施設の保全(土砂流出の抑制・防止含む)					
	間接的効果(定量的・定性的)	農業・工業生産活動の維持継続、上水道の水源確保					
評価の視点	必要性	○人家戸数:	20戸	○公共施設数:	公民館1棟、県道有明大町線、市道複数路線	評価 B	
	重要性	○災害時要援護者関連施設の有無:	なし	○保安林・林業用施設:	保安林あり(33%)	評価 A	
		○過去の災害履歴:	昭和36年	○交通遮断による地域経済への影響:	県道有明大町線		
		○地域防災計画上の位置付け:	山地災害危険地として位置付けあり	○地域防災計画上の位置付け:	山地災害危険地として位置付けあり		
	効率性	○費用便益比(B/C):	17.25	○事業期間:	平成27~31年度	評価 B	
	○工法等の比較検討:	流路工新設・改修工法	○流域の総合調整:	一部松本砂防所管砂防指定地、調整済			
緊急性	○流域の地形、地質:	花崗岩・砂岩、断層あり	○平均渓床勾配(平均山腹勾配):	5.3°	評価 A		
	○下流の堰堤等の整備状況:	谷止・流路工等多数設置、一部破損あり	○山地災害危険地区危険度・土砂災害防止法指定区域:	山地災害危険地Aランク2、Bランク1、特別計画区域5			
計画熟度	○事業情報の共有:	大町市に周知済	○地域の取り組み:	地元自治会などの要望活動あり	評価 B		
	○地域の合意形成:	事業目的については合意形成が図られている	○住民との協働:	山地防災ヘルパによる施設点検の実施、自力施工の沈砂池あり			
部意見	既存施設の老朽化が著しく、放置すれば豪雨等により下方保全対象へ大きな被害をもたらす恐れがあるため、対策を行う必要がある。	行政改革課意見	既存施設倒壊等により、下方保全対象が被災する恐れがあることから、重要性、緊急性が認められる。	評価結果	○	総合評価 A	

位置図

事業概要説明図表

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	仏崎北沢について、平成25年9月に流路の新設・改修の要望があり、泉区長ほか住民と現地調査をおこなった。また平成26年4月に九津沢の流路改修について要望があり、その後の現地調査によりカクレコバ、中ノ沢、内山沢の谷止・流路についても改修の必要箇所が見つかった。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	前述のとおり、平成25年9月に泉地区の仏崎北沢、平成26年4月に清水地区の九津沢について要望が大町市へあがっている。
③事業説明等の経緯	平成26年9月1日に大町市へ公共治山事業計画を立てる旨の通知を行った。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	特になし
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	流路底張は浸透性の材料を用いるなど、上水道水源が枯渇しないよう配慮する。
⑥地域活性化への影響と配慮	耕地への直接被害の防止のほか、用水路への被害を防止し、農業生産活動の維持継続を図る。また工場への直接被害の防止のほか、企業私有の発電用導水管への被害も防止し、工業生産活動の維持継続を図る。
⑦その他	

谷止工改修計画

流路工新設計画

森林整備計画

谷止工改修計画

流路工改修計画

流路工改修計画

事業代表地点の緯度経度

北緯: N 36° 29' 10"

東経: E 137° 49' 17"